

絵本レストランへようこそ!

あなたにぴったりのおいしい料理(絵本)を、
シェフ(絵本のプロ)がおつくります。どうぞ、めしあがれ

vol.3

2024
3/2 土
13:30~15:30

Restaurant

海峡メッセ下関

801大会議室

下関市豊前田町 3-3-1



シェフ(絵本の案内人)

村中李衣さん & 横山真佐子さん



皆様のご要望に応え、
絵本レストランが、
再び、下関で開店します!

絵本レストラン支配人
山本安彦



【村中李衣さん】山陽小野田市出身。児童文学作家。ノートルダム清心女子大学教授。0歳から10歳までのあらゆる人とあらゆる場所で、絵本の読みあいを続けている。1984年『かむさばむにだ』(高田三郎/絵 偕成社 1983)で第17回日本児童文学者協会新人賞、85年『小さいベッド』(かみやしん/絵 偕成社 1984)で第32回サンケイ児童出版文化賞、90年『おねいちゃん』(中村悦子/絵 理論社 1989)で第28回野間児童文芸賞、2013年『チャーシューの月』(佐藤真紀子/絵 小峰書店 2013)で第53回日本児童文学者協会賞、17年「長期入院児のための絵本の読みあい」で第1回日本絵本研究賞、2020年『あららのはたけ』(石川えりこ/絵 偕成社 2019)で第35回坪田譲治文学賞受賞。著作に山陽小野田市中央図書館で行われている「ぬいぐるみの図書館おとまり会」にヒントを得た物語『よるのとしょかん だいぼうけん』(北村裕花/絵 BL出版 2015)など多数。

【横山真佐子さん】下関市生まれ。1977年、29歳のときに児童書専門店「こどもの広場」を開店。展示会の開催や県内各地の小中学校を回って本の面白さを伝えるブックトーク、図書館に収める本を子どもたちに選んでもらう「選書会」を開くなど幅広い活動を展開し、数々の要職も務めている。コミュニティFM下関「かもんFM」で毎朝(月曜から金曜)5分間番組「横山真佐子のわがままブックトーク」を担当し、本の紹介などを行っている。子どもの読書推進を地域から支えてきた長年の活動に対し、第53回(2013)久留島武彦文化賞(公益財団法人日本青少年文化センター所管)を授与された。

団体広報用や子どもゆめ基金への報告用にイベント中の写真や動画撮影を行います。広報用に、HP・SNS・刊行物に掲載することがあります。それ以外の目的では使用しません。なお、子どもゆめ基金への報告用に提出した個人情報(写真)は「(独)国立青少年教育推進機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。ご了承ください。

対象：5歳からおとな
定員：60名(要申込・先着順)
参加費：高校生以下 500円
おとな 1200円 (当日500円アップ)

申込方法：電話にて ①代表者氏名
②参加者全員の氏名(子どもは年齢または学年)
③電話番号 ④住所をお知らせください

申込先：山口県文庫連絡会

083-232-7956 (こどもの広場) 営業時間 9:30~18:00
090-2008-9467 (山本) 定休日 月曜

主催：山口県子ども文庫連絡会
後援：こどもと本ジョイントネット21・山口、こどもの広場